

# 高大G



(義務教育終了以降の生徒・学生へのSSW研究会)

## のご案内

日時：② 7/10 (月) 19:00~20:45 頃

場所：早稲田大学22号館 510教室

内容：ユースソーシャルワーカーの取組みと高校生の現状  
～スーパーバイザーの立場から～

講師：土屋 佳子さん (東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課  
都立高校生自立支援チーム・統括スーパーバイザー)

対象：スクールソーシャルワーク・キャンパスソーシャルワーク 高校・大学等のSSW・CSWに関心のある方

〔高大G〕は…

高校のスクールソーシャルワークや大学のキャンパスソーシャルワーク等、義務教育終了以降の子ども・若者支援に関心のある人が集まり、隔月(奇数月)勉強会を開いています。その時々に応じて、関心のあるテーマを選び、お互いに意見交換や情報交換等を行っています。ゆるやかな会ですので、関心のある方であれば、職種を問わずご参加いただけます。  
※ 回によっては資料代等を集めさせていただく場合がありますので、予めご了承ください。

今後の予定：③9/11 ④11/13 ⑤1/15 ⑥3/12 ※変更になる場合があります

〈前回5月報告〉 参加者：13名

定時制高校の自立支援プログラムの1つとして「金銭基礎教育」に取り組んで来られた滝沢雪子さんをお招きし、実際に高校生に行ってきたプログラムを模擬授業としてやっていただきました。既存のプログラムでは生徒の現状に合っていないと感じ、生徒との面談から見てきたものをていねいに拾い上げて、生徒のニーズに即したプログラムを手作りされたそうです。お金の使い方や貯め方、お金や仕事に関する意識、将来設計等、高校生年齢の子どもたちが、自分のこととして捉え考えやすいように工夫されているのがよくわかりました。自立支援としての金銭基礎教育の重要性を改めて考える良い機会となりました。

◇ 7月 は：

東京都教育委員会が配置しているユースソーシャルワーカーの活動状況や具体的な実践についてお話をお聞きし、高校生年齢の子どもたちが置かれている現状や課題について、皆さんと一緒に考えたいと思います。

※ユースソーシャルワーカー：就労・再就学(学び直し)・福祉の各分野に関する専門的知識・技術を用いて不登校・中途退学等の課題のある都立高校生等の置かれた環境に働きかけ、関係機関とのネットワークを構築・活用するなどして「個」に応じた支援を行うことを目的として東京都教育委員会が設置する専門職。

※ 準備の都合上、参加する方は事前にお名前・所属等をご連絡ください。よろしく申し上げます。

日本SSW協会 高大G 連絡係：瀬川  
E-mail. keisega18@gmail.com  
Tel. 080-4830-1995